

レジメンcode:	C50-33	備考
適応がん種:	乳癌	
レジメン名:	Pertuzumab+HER+Eribulin	
間隔:	3週間	

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	パージェタ(初回)	840	mg/body	点滴(1時間)	
	(2回目以降)	420	mg/body	点滴(30分まで短縮可)	d1
HER	トラスツズマブ(ハーセプチン)(初回)	8	mg/kg	点滴(90分)	
	(2回目以降)	6	mg/kg	点滴(30分)	d1
	エリブリン	1.4	mg/m ²	点滴(全開)	d1、8

day1【ケモセーフ使用】

- 1) 生食 50ml 1 本 ルート確保
- 2) パージェタ 初回 840mg/body
2回目以降 420mg/body
- 生食 250ml 1 袋
主管① 点滴 1時間 2回目以降は30分まで短縮可能
- 3) 生食 50ml 1 本
主管② 点滴 30 分 (初回 1時間) 経過観察
- 4) トラスツズマブ(ハーセプチン) 初回 8mg/kg
2回目以降 6mg/kg
注射用水 100ml 1 本 60mg:3ml、150mg:7.2mlの注射用水で溶解。
生食 100ml 1 本 21mg/mlの溶解液になる。
主管③ 点滴 30 分 (初回 90分)
- 5) デキサート 6.6mg 1 V
生食 50ml 1 本
主管④ 点滴 15 分
- 6) エリブリン 1.4 mg/m² 【ケモセーフ使用】
生食 50ml 1 本
主管⑤ 点滴 全開
- 7) 生食 50ml 1 本 フラッシュ
- 〈所要時間 約2時間30分〉
〈初回 約4時間30分〉

day8【ケモセーフ使用】

1) デキサート	6.6mg	1 V
生食	50ml	1 本
	主管①	点滴 15 分
2) エリブリン		1.4 mg/m ² 【ケモセーフ使用】
生食	50ml	1 本
	主管②	点滴 全開
3) 生食	50ml	1 本
		フラッシュ

〈所要時間 約1時間〉

* DLT: 好中球減少症および発熱性好中球減少症。減量を行う際、下記の用量を参考にすること。

* QT間隔延長があらわれたとの報告があるので、投与開始前は心電図検査及び電解質検査を行うこと。

* 5%ブドウ糖希釈不可。生理食塩水を用いて希釈すること。0.01mg/ml未満の濃度に希釈しないこと。

* 1バイアル(1mg/2ml)中に5%無水エタノールを0.1ml含有。

減量前の投与量 → 減量後の投与量
1.4mg/m ² → 1.1mg/m ²
1.1mg/m ² → 0.7mg/m ²
0.7mg/m ² → 投与中止を考慮